



みなみ

発行日 平成28年12月1日



No. 9

ひとつの言葉はそれぞれに
ひとつの心をもっている
— いい言葉の発信を！ —

校長 宮 居 伝

ひとつの言葉

ひとつの言葉で けんかして ひとつの言葉で 仲なおり
ひとつの言葉で 涙を流し ひとつの言葉で 笑い合う
ひとつの言葉で 頭が下がり ひとつの言葉で いがみあい
ひとつの言葉は それぞれに ひとつの心を もっている



校内マラソン大会

私たちは、多くの人と交わり日々の生活をしています。このことは、子どもたちも同じで、まずは家庭、そして学校や地域というように、交わる幅が広がっていきます。最も身近な親や家庭の考え方、少し大きな集団の地域や学校での交わりなど、そのなかで、自分の価値感を築き、人権感覚を身につけていきます。誰もが、互いに大切にされることを願いつつも、時として、それが満たされないことがあります。涙を流し辛い思いをしなければならないことがあったり、自分自身を見つめ直したりしながら、心が成長していきます。

ところで、12月4日～10日は「人権週間」です。この「人権週間」は1948年12月10日の国際連合総会において「世界人権宣言」が採択された日を記念して始められ、今年が68回目の「人権週間」にあたります。学校でも、「自分たちの身近な生活を振り返り、互いを大切にできる仲間づくり」をめあてに、日々の指導に加え、11月29日～12月6日を「南小人権週間」とし、次のような取組を行います。

一つ目は、テーマを設定して、自分たちの日頃の生活を、学年や学級で振り返り、見つめ直す機会を設けます。自分自身を見つめること、また、身の回りも見つめられるようになってくれることを願っています。

- 1・2年：「友だちの気持ちを考えて仲良くしよう」
- 3・4年：「友だちのよさを見つけて認め合おう」
- 5・6年：「自分や友だちのよさを認め合う仲間になろう」

二つ目は、12月5日の「人権集会」です。車椅子バスケットボールチーム（レイク滋賀BBC）の方から、お話を聞いたあと、学級でも話し合ったり考えをまとめたりします。

三つ目は、南小人権週間の期間中に学んだことなどから、人権標語を一人ひとりが考え、掲示などを通して発信します。

日々の取組や指導が最も大切なことは言うまでもありませんが、このような取組・期間を通して、今一度、振り返り考えることも大切であると思っています。

そして何より、私たち大人の考え方や行動は、子どもたちの成長にとって大きな環境（要因）です。その大人もまた、日々、人権感覚を磨く努力が必要ではないでしょうか。「いい言葉の発信」ができるよう人権感覚を磨く努力を、一人の人として続けていきたいと思っています。

12月行事予定

- 2日(金) 能登川地区子ども芸術展（～4日）
- 5日(月) 人権集会 委員会活動（5・6年）
- 8日(木) 学級諸費集金日 6年平和祈念館見学
- 9日(金) 3年CAP学習
- 14日(水) 地区別児童会
- 16日(金) 期末懇談会（～21日）
- 20日(火) 給食終了
- 22日(木) 終業式 大掃除
- 23日(金) 天皇誕生日
- 24日(土) 冬季休業（～1/6）

1月主な行事予定

- 9日(月) 成人の日
- 10日(火) 第3学期始業式
- 11日(水) 給食開始
- 16日(月) 避難訓練 委員会活動（5・6年） 1年身体測定
- 17日(火) 2年身体測定
- 18日(水) 校内書き初め展（～1/31） 3年身体測定
- 19日(木) 5年MIOサッカー教室 4年身体測定
- 20日(金) 5年MIOサッカー教室 6年身体測定
- 23日(月) クラブ活動 5年身体測定
- 25日(水) 学級諸費集金日 1・3・5年ブラッシング指導
- 30日(月) クラブ活動